

令和元年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター鶴間会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター鶴間会館管理運営委員会
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	73	155	574	12,000
休養室	177	427	1,389	38,000
実習室	85	215	470	16,200
集会室	294	732	4,638	210,800
保育室	109	240	1,412	46,500
合計	738	1,769	8,483	323,500

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
七夕のつどい（鶴間地区社会福祉協議会共催）	7/7	33名

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,874,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の 給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,143,753
雑入 (預金利息等)	13,022	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施 のために支出した金額)	726
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のため に実施した研修等費用の金額)	0
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話 代等、施設の維持管理のために支出 した金額)	2,659,214
収入計 (①)	4,887,022	支出計 (②)	4,803,693

収支決算	83,329
------	--------

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和2年3月に使用者アンケートを実施しましたが、コロナ禍の影響で、回収できていないため、使用者の意見を反映しておりません。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・空調設備改修工事による約6カ月の休館期間がありましたが、使用者への事前周知や再開に向けた予約の受付事務を適切に行い、平等な利用の確保を図りました。
- ・施設内各所にスタッフ手作りの新型コロナウイルスについての掲示を作成し、注意喚起を行えるよう準備した点について評価します。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・「コミセンまつり」を始めとした自主事業や地区社会福祉協議会との共催事業を実施し、地域コミュニティの醸成に努めています。
- ・今後は事業の継続とともに新規事業も実施し、更なる地域コミュニティの醸成を図ってください。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行われていることに加えて、6月には会館整備（除草・剪定）を行い、11月には利用者と合同で会館清掃を行うなど、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・経年劣化の見られた保育室の壁紙を貼り替える等、施設環境の維持に積極的に取り組んでいます。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。